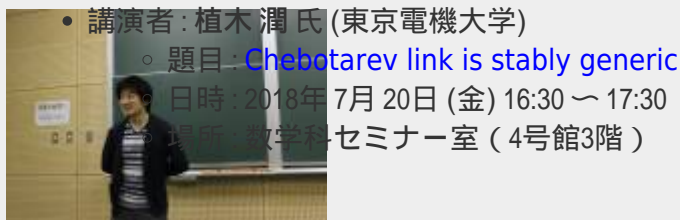


第09回 植木潤



- 講演者: 植木潤氏(東京電機大学)
 - 題目: [Chebotarev link is stably generic](#)
 - 日時: 2018年 7月 20日 (金) 16:30 ~ 17:30
 - 場所: 数学科 セミナー室 (4号館3階)

[seminar, 2018](#)

abstract

素数と結び目、代数体と3次元多様体の類似に基づく「数論的位相幾何学」の研究において、「代数体の素イデアル全体の、3次元多様体における類似物は何か?」という問題は根本的である。講演者は新甫洋史氏との共著[NiiboUeki2018]においてvery admissible linkという候補を構成し、局所理論を束ねて大域理論を記述するイデールの類体論を3次元多様体上で実現した。

三原朋樹氏は、そこにコホモロジー的な解釈を与えた。またray類群の議論に適合するように対象を改良し、stably generic linkなる候補を提案した[Mihara2018]

一方でC.T.McMullen氏は、3次元多様体上の位相混合な擬Anosov流に対し、長さで順序付けられた閉軌道族が、B.Mazur氏の意味[Mazur2012]でChebotarev密度定理の類似を満たすことを示していた[McMullen2012]

本講演では、これらの可算無限絡み目の条件を比較し、McMullen氏の意味でChebotarevならば三原氏の意味でstably genericであることを示す。また、そこから開ける展望について解説する。



.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}

8 images

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/seminar/2018/009>

Last update: **2021/02/11 11:08**

